

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

「在宅医療推進のための学会等への共催」

完了報告書

テーマ：第3回全国薬剤師・在宅療養支援連絡会（J-HOP）中国四国ブロック研修会
9/ 9（土）いのちのワークショップ
9/10（日）ステップアップ研修会

申請者：第3回 J-HOP 中国四国ブロック研修会 大会長 井手 良太

助成年月日：2017年度(前期)

提出日：2017年10月25日

1. 大会名称 第3回 J-HOP 中四国ブロック研修会
2. テーマ① 『いのちのワークショップ』
テーマ② 『在宅ステップアップ研修』
3. 開催日時① 平成29年9月9日(土) 15:00～18:00
開催日時② 平成29年9月10日(日) 9:00～17:00
4. 開催会場① 岡山県国際交流センター8Fイベントホール
開催会場② 岡山ターミナルスクエアビル12階
5. 参加人数① 80名(多職種)
参加人数② 84名(会員:50名、非会員:34名)
6. プログラム 基調講演、教育講演、ワークショップ、企業展示
7. 主催 一般社団法人 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会
8. 共催 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
9. 後援 一般社団法人 岡山県薬剤師会
10. 大会事務局 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会中国四国ブロック大会事務局
〒763-0084
香川県丸亀市飯野町東二甲 1396-3 スター薬局飯野内
TEL : 0877-58-4820 FAX : 0877-58-4821

【感想】

2015年度より、一般社団法人全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(以後 J-HOP と省略)は「在宅療養を支援することができる薬剤師の育成やそれぞれの地域における薬-薬連携並びに多職種連携の充実を図ることにより、全国民の在宅療養への支援を目指す」という目的に沿って各地方での活動を開始している。

中国四国ブロックにおいては第1回香川大会、山陰(島根県・鳥取県)の会員向けに第1回目をブラッシュアップした第2回米子大会を実施し、第3回は岡山で開催することになった。

第1回第2回ともに薬剤師が在宅医療に関わるための糸口を見つけることを中心に研修を

実施したので、第3回は実際に在宅医療に関わった時に必ず直面すると予想される内容（在宅での死・看取りを考えるスピリチュアルな領域の研修、在宅医療における薬剤師の役割、栄養・輸液について、処方提案ワークショップ）を中心に研修プログラムを作成した。

1日目『いのちのワークショップ』では死の疑似体験をすることで、「感謝」「幸せ」「日常」「ダブルスタンダード」「存在価値」などの言葉に印象を感じ、日常業務へ活かせそうだというアンケート回答が非常に多かった。

2日目『在宅ステップアップ研修』では参加者の大部分が保険薬局薬剤師であり、輸液に対して苦手意識を持っていたが栄養の話を取り入れることで何らかのヒントを得たなど、苦手意識を低下させたことがアンケートより伺えた。また午後の処方提案ワークショップについては、ケアマネジャーの計画書（特に目標）に視点を置き、それを踏まえた訪問・アセスメント・連携を実施していくことが重要で医師への処方提案やポリファーマシー対策はその延長線上であることが理解できたようであった。

参加者から両日を通して満足度の高い研修であったことをアンケートからだけでなく直接聞く機会も多く、準備段階から時間をかけて企画した世話人一同嬉しく感じている。今後も各地区において多職種で在宅療養を支援できるための薬剤師研修を継続して実施していく予定である。

謝辞

本大会に対し在宅医療助成勇美記念財団より助成をいただきましたことに感謝いたします。

いのちの ワークショップ

緩和ケアについて、 そして「命」について考えてみませんか。

キューブラーロスのワークショップの実践者である医師、満岡先生を講師に迎える充実の3時間。特にプログラムの一つ「死の体験旅行」であなたは本当に大切なものが何なのか、大粒の涙とともに気づくことでしょう。医療、介護職はもちろん、すべての立場の方に参加して欲しいワークショップ。ついに岡山で実現です！

日時：平成29年9月9日（土） 15:00～18:00

会場：国際交流センター8階 イベントホール

岡山市北区奉還町2丁目2番1号(JR岡山駅運動公園口(西口)から徒歩3分)

対象：医療に関わる多職種 120名 参加費：1,000円

申込：<http://jhopchushi2017okayama.peatix.com/>

問合せ：jhopchushi@gmail.com

※9・10日の2日間研修です。どちらに対する問合せか混同しないよう、
件名の最初に【命】または【9日】と入力ください。



QRコードから、
オンライン決済で
セミナー&懇親会
に簡単に申込
出来ます!!

講師ご紹介



みつおか さとる
満岡 聡 先生

満岡内科消化器科医院 院長

開業のかたわら大学院や看護学校で
在宅緩和ケアの講義、死の準備教育
として命の授業や講演、ワークショップを全国で行っている。
日本尊厳死協会・さが会長。

2010年在宅医療介護の多職種のチーム、在宅ネット・さが
を設立し、緩和ケアチームとして2013JPAP オレンジ
サークルアワード Best Education model 賞を受賞。

主催：全国薬剤師・在宅療養支援連絡会(J-HOP)

共催：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団

後援：一般社団法人岡山県薬剤師会

ローズマリーの会～小地域で認知症を支える会～

共演者ご紹介



フェリーチェ

Sop. 一番ヶ瀬 ひずる
M.Sop. 江島 昭子
Alt. 後藤 契子

女声ヴォーカルアンサンブルユニット。
ファシリテーターの満岡先生とは、これまで「いのち
のワークショップ」等での共演を地元の佐賀をはじめ、
東京、千葉、大阪、神戸、大分、長崎の各地で
行い、その癒しの声はワークショップに欠かせない
ものとして好評を得ている。

懇親会：平成29年9月9日(土) 19:00～ 参加費：4,000円 場所：岡山市北区(JR岡山駅周辺で調整中)

※ご迷惑おかけします。場所調整。最新情報は、JHOPホームページへ。 <http://www.j-hop.io>

2017/9/10

対象：薬剤師

第3回 J-HOP中四国ブロック研修会

J-HOP（全国薬剤師・在宅療養支援連絡会 <http://www.j-hop.jp>）とは、在宅療養支援を行っている全国の薬剤師に、情報共有の場を提供することを目的とした連絡会です。

STEP UP



- Program -

09:30～受付

10:00～10:30

J-HOP会長大澤光司のオープニングレクチャー

10:30～12:30

経口摂取の延長線で輸液を理解してみよう

- 1) 水分・栄養摂取方法の考え方：井手良太
- 2) 経腸栄養について、エルネオバ製品案内：大塚製薬工場担当者
- 3) クリーンベンチがなくてもできる！輸液患者の対応：阿部恭宣
- 4) 経管栄養等に使用が必要な医療材料・医療機器について：松谷優司

12:30～13:30

ランチョンセミナー（PMワークショップ準備）

13:30～16:00

川添哲嗣の処方提案ワークショップ

- ・参加費用（弁当代込） JHOP会員3000円 JHOP非会員5000円
- ・会場 ターミナルスクエアビル12階 岡山市北区駅元町1番4号
- ・日本薬剤師研修センター認定単位（3単位）申請予定
- ・問合せ先 J-HOP中四国ブロック: jhopchushi@google.com

申し込みはこちら



J-HOP中四国ブロック世話人

高知南国病院 川添哲嗣 香川県スター薬局 山本和幸
愛媛県庄野薬局 庄野由桂 鳥根県乃木調剤薬局 山田島智治
鳥取県徳吉薬局 徳吉淳一 高知県あじさい薬局 阿部恭宣
広島県すずらん薬局 松谷優司 山口県成和薬局 戸田康紀
岡山県サンヨー薬局 井手良太 岡山県こやま薬局 金田崇文



<http://jhopchushi2017.okayama.peatix.com/>

主催 全国薬剤師・在宅療養支援連絡会（J-HOP）
共催：公益社団法人 在宅医療助成勇美記念財団
後援：一般社団法人 岡山県薬剤師会